

LUXMAN

SUPER AUDIO CD PLAYER
D-08
D-06



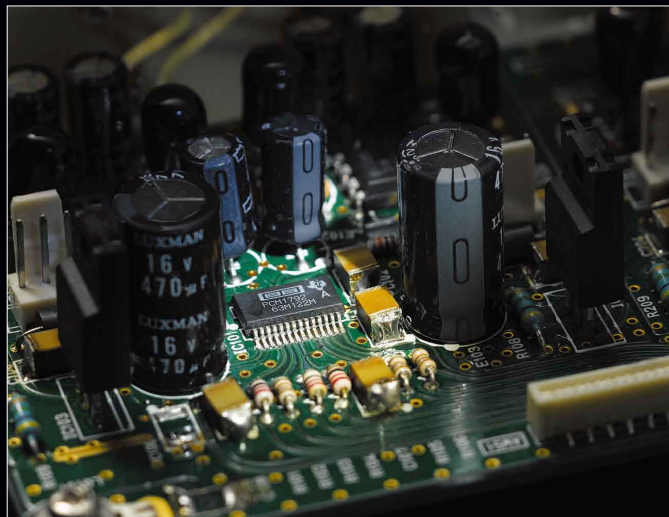
静寂と鮮烈の、美しき

PCM方式のコンパクトディスク(CD)とDSD方式のスーパーオーディオCD(SACD)。高品位なオーディオ再生に欠かせない、この2種類の音楽パッケージメディアに刻まれている生命力に満ちた音楽を極限まで引き出すために、ラックスマンは一切の妥協を廃したステレオ再生専用プレーヤー「D-08」、「D-06」を完成させました。デジタルプレーヤーを構成する3要素、すなわちメカニズム、デジタル回路、アナログ回路を再考察し、ラックスマンがこれまで培ってきた高音質技術に関するノウハウを余すことなく注入すると同時に、特に音質に優れたデジタル・テクノロジーを新採用しています。圧巻はラックスマンのオリジナル開発により完成したディスクドライブ・メカニズム「LxDTM」の搭載です。制約を与えずに精確な信号抽出を追い求めた結果、外部からの影響を回避した徹底的な高剛性化を実現。D-08においては、新規開発のダストプルーフ・シャッター機構を備えることで、回転機器としての静寂さも際出たせました。高音質バッファーによるラックスマン流儀のアナログ出力回路が、躍動的な音楽の生命力を引き出します。



デジタル領域への挑戦

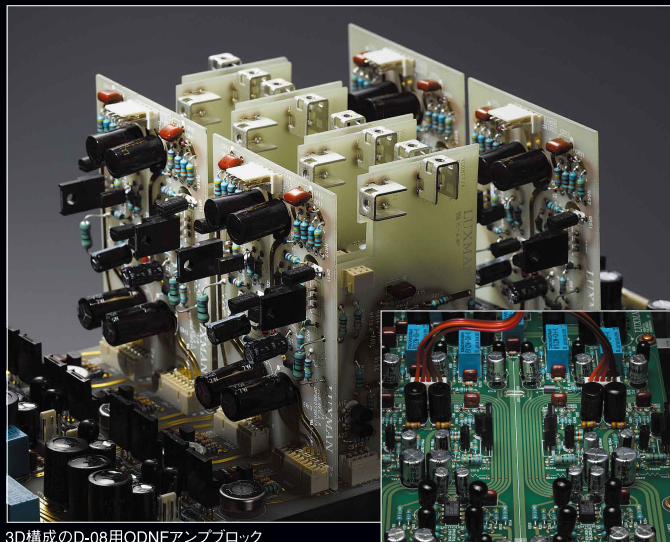
デジタル回路は音質を吟味した独自構成です。D/A変換LSIにはDSD/PCM対応のバーブラウン製マルチセグメントDAC、PCM1792Aを選択。理論値で132dBのダイナミックレンジを誇るこの高音質DACを、理想的な信号伝送を考えてチャンネルあたり1基を差動出力モードで独立搭載しました。システムクロックは光学ピックアップに近い復調回路基板に置き、専用のジッター・リダクションLSIを経て超低ジッターに高精度化して2基のPCM1792Aに送り込みます。CD再生の場合はビット・エクステンダー専用LSIにて16ビット信号を24ビットに拡張したうえで伝送。SACD再生ではネイティブなDSD信号をストレートにDACに送り込むDSDモードと、DSD信号(約2.8MHz)を専用LSIで88.2KHz/24bitのPCM信号に変換してDACに送り込むPCMモードが選択できます。なお、CDとSACDでのPCM再生はDAC内部において352.8KHzサンプリングで変換処理を施しています。



モノラル差動出力のDAコンバーターPCM1792A

アナログアンプへのこだわり

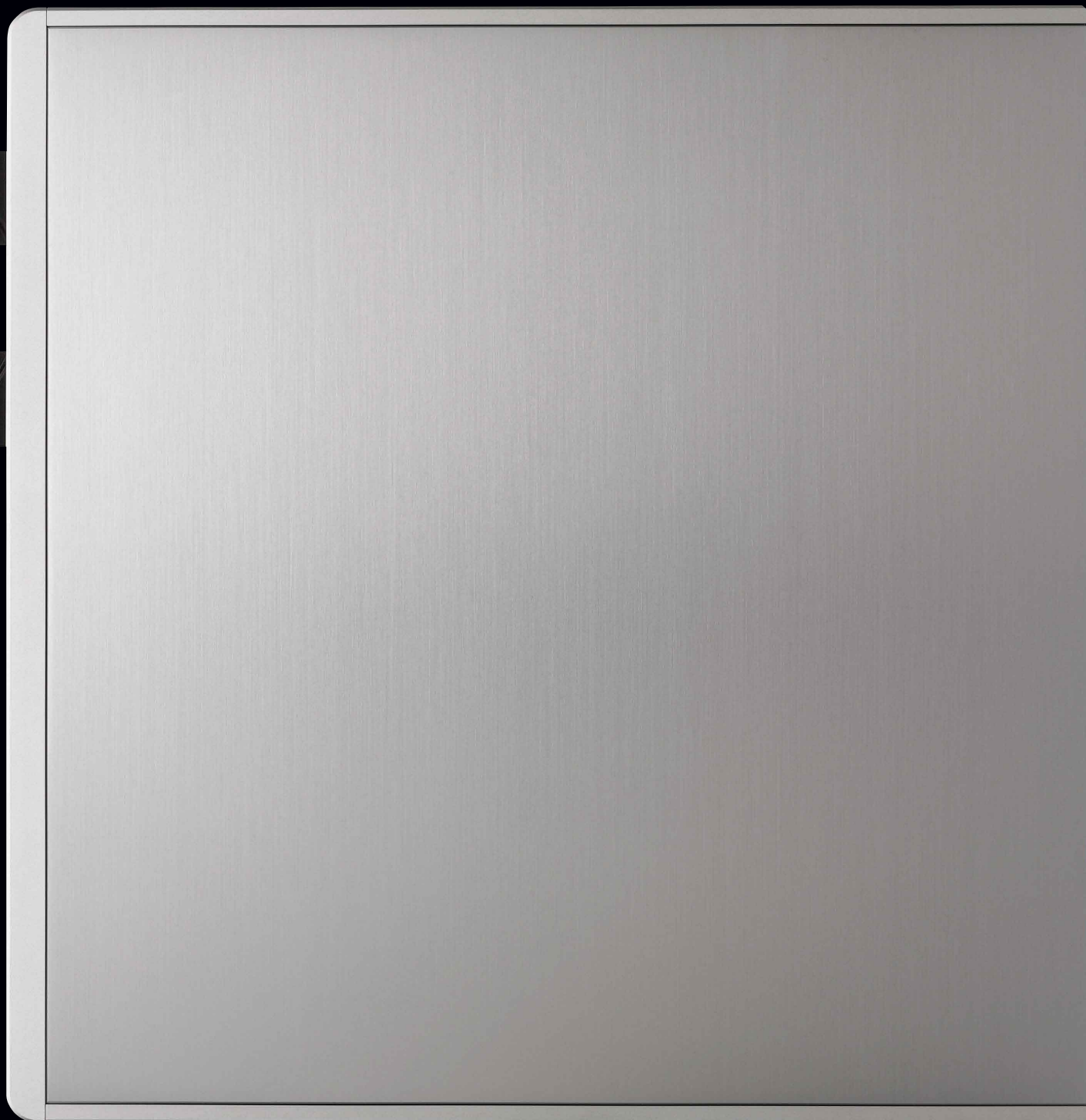
アナログ回路は、完全バランス構成の高音質出力バッファー仕様です。チャンネルあたり各2系統のバランス出力となるDAC素子の電流出力を電圧信号に変換した後は、すべて高音質パーツを主体としたラックスマン伝統の回路構成。特にD-08では、高級コントロールアンプ「C-800f」に準じた充実の内容で、微細な歪み成分だけを検出してネガティブ・フィードバックとする独自のODNF^{*}回路を、初めてデジタルプレーヤーに採用したことも大きなトピックです。そのODNF回路は誤差検出部を差動入力FETの3パラレル構成によるVer.3.0へと進化して、1/10,000オーダーの歪率を実現。出力ショート時でもA級動作が得られる超低インピーダンス駆動により、次段アンプを強力にドライブします。また、デジタルプレーヤーに不可欠な可聴帯域外のフィルター処理をアンプ内部で行うことで(1次減衰×3)、より純度の高いストレートな音質に仕上げています。^{*} ODNF (Only Distortion Negative Feedback) はラックスマン独自の高音質帰還回路です。



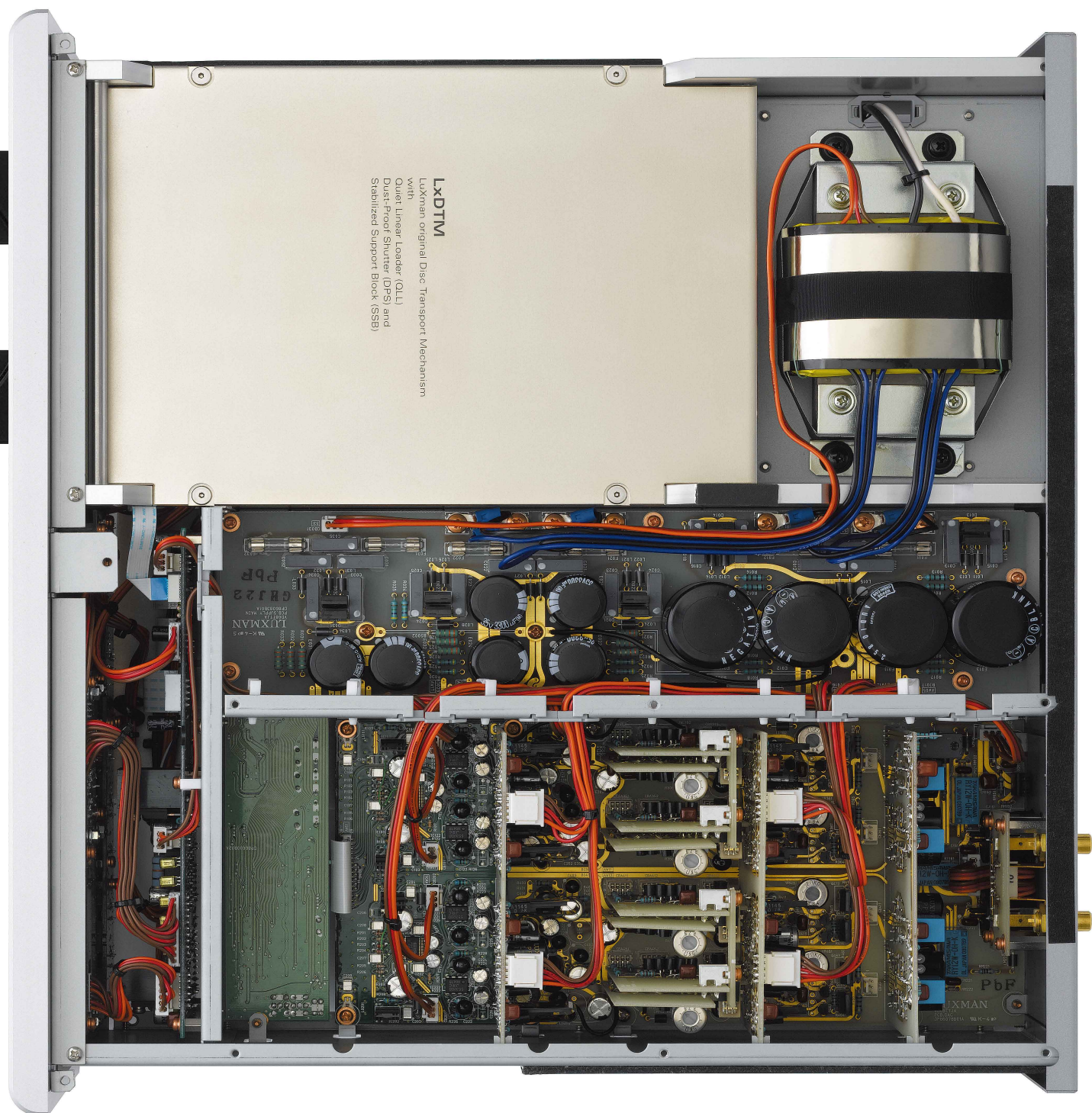
3D構成のD-08用ODNFアンプブロック

D-06の高音質バッファーアンプ回路

コントラスト。



コントラスト。



ラックスマンオリジナル、高剛性ディスクドライブ・メカニズムLxDTM

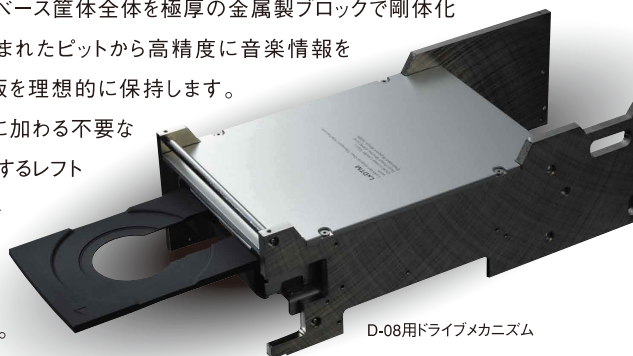
LxDTM (Luxman original Disc Transport Mechanism) と命名された独自開発によるディスクドライブ・メカニズム。本格的CDプレーヤー (D-10、D-7) の開発から約10年を経てラックスマンが入念に取り組んだLxDTMは、トラバースを格納するベース筐体全体を極厚の金属製ブロックで剛体化した、これまでにない強固な構造のドライブ・メカニズムです。それは、CDとSACDに刻まれたピットから高精度に音楽情報を抽出するための正攻法の結論。トラバース自体と直下に配置されたデコーダー回路基板を理想的に保持します。

ディスクを乗せるローダーはダイキャスト製法による厚手のアルミニウム製として、ローダーに加わる不要な



D-06ドライブメカニズム部

共振や振動を根本から排除。また、各種信号を最短経路で接続するレフトサイド・メカ・レイアウトを採用しました。そして、D-08のフロントパネルには専用設計のシャッター機構を装備。音圧などの外来振動からメカニズムを守り、ディスク回転時の音も漏らしません。しかも筐体内部に埃が浸入することも防いでいます。



D-08用ドライブメカニズム

豊富なデジタル入力端子

D-08 D-06

背面にはPCMデジタル入力端子(RCA同軸端子1系統、TOS-LINK光端子2系統(D-06は1系統))を装備。すべて32KHz、44.1KHz、48KHz、88.2KHz、96KHzに対応(最大24ビット長)していますので、様々なデジタルソースを接続したデジタルセンターとして活用することも可能です。



ハイナード思想の大容量電源

D-08 D-06

ラックスマン伝統の、オーディオ専用の電源トランスフォーマーから各回路ごとに独立したレギュレーター+大容量ブロックコンデンサーを経由する、サーボをかけ過ぎない極めて安定した高慣性(ハイナード)の電源環境を構築しています。

SACDレイヤーの切替

D-08 D-06

HD層(SACD層)とCD層を併せ持つハイブリッド・ディスクに対して、フロントパネルのスイッチやリモコンで簡単にレイヤー(層)を切替可能としました。それぞれのレイヤーによる音質の違いを聴き比べる場合に便利です。



ループレス&シールドの複合シャーシ

D-08 D-06

シャーシ電流によるアース・インピーダンスの上昇や発生磁界の影響をシャットアウトするループレスシャーシと、デジタルノイズを遮断するシールドシャーシによる複合構造筐体を実現しました。

高品質な端子群

D-08 D-06

音質を吟味したアナログ出力のRCA端子とXLR端子。特にD-08のアンバランス出力は銅の導電率と真鍮の硬度を併せ持つカスタムメイドのカッパーアロイ製端子を装着。両機種ともXLR端子には定評あるノイトリック製を、ACインレットには非磁性ニッケル処理に金メッキを施した高音質仕様を採用しました。



SUPER AUDIO CD PLAYER
D-06

グラデーション鑄鉄レッグ

D-08 D-06

床面やオーディオラックから伝わる不要振動に対処するため、高級オーディオ機器全般で定評のあるグラデーション鑄鉄製の4点レッグを採用。この大型レッグは筐体自身の不要振動を抑制する働きも担っています。



レジストを廃したピールコートPCB

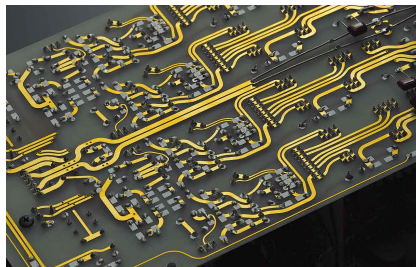
D-08 D-06

本来は回路基板の銅箔部分を保護する目的のレジスト処理ですが、音を追求する過程でラックスマンはレジストの存在がアナログ回路の音質に影響を与えていることを発見しました。そこでD-08ではオーディオ用基板にフラグシップ・シリーズで採用実績のあるレジストを廃したピールコート基板を採用。銅パターン部分に金メッキ処理を施すことで、更なるビュアな音を獲得しています。

こだわりのラウンド配線パターン

D-08 D-06

ラックスマンは回路基板上の電気信号の流れ方にも配慮しています。DAC素子をマウントするデジタル基板から出力端子までのアナログ回路において、信号の流れを考えた曲線美というべきスムーズな配線パターンを実現。とことん細部にまでこだわったハイエンドモデルならではの美意識の顕れです。



高級感溢れるブラスターホワイトの外装

D-08 D-06

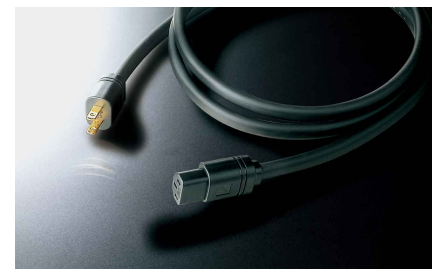
D-08、D-06はラックスマンのアイデンティティともいえる、高級感溢れるブラスターホワイトの外装仕上げ。どのようなオーディオコンポーネントと組み合わせても調和するだけでなく、上質の存在感を際出たせます。また、離れた場所からのリモート操作時にも考慮したズーム機能付きのディスプレイを装備しました。



電源ケーブルJPA-15000を標準付属

D-08 D-06

D-08に標準装備の電源ケーブルは、JPA-15000の型番で単売されているラックスマンのリファレンス電源ケーブルです。3.5mm²の高純度無酸素銅(OFC)線を採用したノン・ツイスト構造で、音質的には聴感上のストレートな伸びやかさと周波数のうねりを排除したクリアさを追求。プラグ部分は音質と経年変化に配慮した金メッキ仕上げです。



10キー付きアルミ製リモコン

D-08 D-06

視認性も考慮したアルミニウム製の専用リモートコントローラーには適度な重量感を持たせました。スリムタイプながらも10キーを装備しており、操作性に優れています。

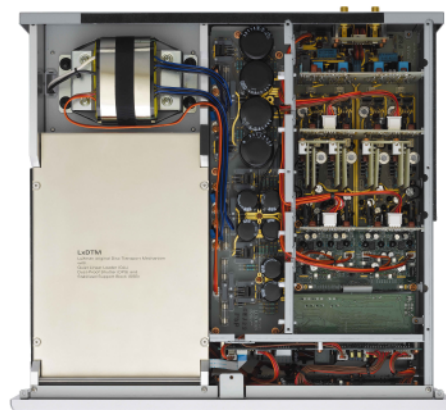


SUPER AUDIO CD PLAYER
D-08

D-08

SUPER AUDIO CD PLAYER

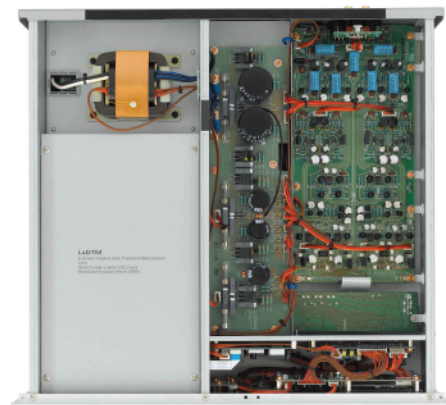
JANコード：495813601038-6



D-06

SUPER AUDIO CD PLAYER

JANコード：495813601039-3



SPECIFICATIONS

	D-08	D-06
対応ディスク	2チャンネルSACD、CD	
アナログ出力	アンバランス (銅バーアロイ製RCA端子) 1系統、バランス 1系統	アンバランス 1系統、バランス 1系統
デジタル出力 (44.1kHz、CD / CDレイヤーのみ)	同軸 1系統、光 (TOS-LINK) 1系統	同軸 1系統、光 (TOS-LINK) 1系統
デジタル入力 (32, 44.1, 48, 88.2, 96kHz対応)	同軸 1系統、光 (TOS-LINK) 2系統	同軸 1系統、光 (TOS-LINK) 1系統
出力電圧 / 出力インピーダンス	アンバランス：2.5V / 300Ω、バランス：2.5V / 600Ω	アンバランス：2.5V / 300Ω、バランス：2.5V / 600Ω
周波数特性	CD：5Hz～20kHz (–0.4dB)、SACD：5Hz～50kHz (–3dB)	CD：5Hz～20kHz (–0.4dB)、SACD：5Hz～50kHz (–3dB)
全高調波歪率	0.0013% (CD時)、0.0017% (SACD / DSD時)、0.0006% (SACD / PCM時)	0.0014% (CD時)、0.0017% (SACD / DSD時)、0.0007% (SACD / PCM時)
S / N比	124dB (CD時)、104dB (SACD / DSD時)、120dB (SACD / PCM時)	124dB (CD時)、104dB (SACD / DSD時)、120dB (SACD / PCM時)
付属装置	[フロントパネル] 電源オペレーションスイッチ、プレイキー、ポーズキー ストップキー、トラック送り / 戻しキー、ディスク・イジェクトキー デジタル入力切替、デジタル出力ON / OFF、DSD / PCM切替 SACDレイヤー切替、FLディスプレイ、ディスクトレイ [リアパネル] 入出力端子、ラインフェーズ・センサー、ACインレット [リモコン機能] (本体に搭載されているすべてのスイッチ機能の他に) 表示デイマー、曲順プログラム / ランダム / リピート、テンキー スーム表示、時間表示切替	
ディスクドライブ・メカニズム	LxDTM (ダストブルーフ・シャッター付)	LxDTM
DAコンバーター	バーブラウン PCM1792A (モノラルモード) × 2	バーブラウン PCM1792A (モノラルモード) × 2
出力アンプ回路	完全バランス・ディスクリットODNF Ver.3.0	完全バランス・高音質ICバッファー
電源電圧	AC100V (50 / 60Hz)	AC100V (50 / 60Hz)
消費電力	32W (電気用品安全法)、1W (スタンバイ時)	24W (電気用品安全法)、1W (スタンバイ時)
外形寸法	440 (幅) × 154 (高さ) × 413 (奥行き) mm (奥行きは端子 / ノブを含まず)	440 (幅) × 133 (高さ) × 410 (奥行き) mm (奥行きは端子 / ノブを含まず)
重量	22.5kg (本体)	15.5kg (本体)
付属品	リモコン (RD-14)、電源ケーブル (JPA-15000)	リモコン (RD-14)、電源ケーブル (JPA-10000)

※規格および外観は予告なく変更することがあります。



安全に関するご注意

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。
- 水、湿気、湯気、ほこり、油煙等の多い場所に設置しないでください。火災、故障、感電等の原因となることがあります。

LUXMAN

ラックスマン株式会社 〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜1-3-1
tel.045-470-6991 fax.045-470-6997 www.luxman.co.jp

